

2020 年度 授業計画(シラバス)

学 科	生命工学技術科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義演習
科 目 名	基本情報技術者対策講座		必修/選択の別	選択	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	ロボット専攻 3年		学期及び曜時限	後期	教室名	
担 当 教 員		実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
基本情報処理技術者は、情報処理技術が一定の水準以上であることを示す国家資格である。本講座は演習を中心とした授業で基本情報処理技術者試験の合格を目指す						
《成績評価の方法と基準》						
試験 (70%) 出席評価(20%) 授業態度等(10%)						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
特になし						
《授業外における学習方法》						
放課後を利用し、テキストを用いて復讐を徹底する。						
《履修に当たっての留意点》						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	資格の概要及び本講座の目的や進め方を把握できる		特になし	授業範囲についてテキスト・プリントを使って復習すること	
	各コマにおける授業予定	基本情報処理技術者の資格について、試験内容について				
第2回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	2進数について理解し説明できる(1)		特になし	授業範囲についてテキスト・プリントを使って復習すること	
	各コマにおける授業予定	2進数とは、2進数と10進数、16進数、8進数の変換				
第3回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	2進数について理解し説明できる(2)		特になし	授業範囲についてテキスト・プリントを使って復習すること	
	各コマにおける授業予定	2進数の補数、小数点の表し方、演算処理について				
第4回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	論理演算について理解し説明できる		特になし	授業範囲についてテキスト・プリントを使って復習すること	
	各コマにおける授業予定	論理演算の意味、考え方について				
第5回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	データベースについて理解し説明できる(1)		特になし	授業範囲についてテキスト・プリントを使って復習すること	
	各コマにおける授業予定	データベースとは何か、SQLについて(1)				

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	データベースについて理解し説明できる(2)	特になし	授業範囲についてテキスト・プリントを使って復習すること
		各コマにおける授業予定	SQLについて(2)		
第7回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	ネットワークについて理解し説明できる	特になし	授業範囲についてテキスト・プリントを使って復習すること
		各コマにおける授業予定	ネットワークとは何か、ネットワークの構成、IPアドレスについて		
第8回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	セキュリティの考え方や対策について理解し説明できる	特になし	授業範囲についてテキスト・プリントを使って復習すること
		各コマにおける授業予定	セキュリティの考え方について、セキュリティ技術・対策・管理について		
第9回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	アルゴリズムについて理解し説明できる	特になし	授業範囲についてテキスト・プリントを使って復習すること
		各コマにおける授業予定	アルゴリズムの基礎、データ構造について		
第10回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	テクノロジー系の計算方法について理解し説明できる	特になし	授業範囲についてテキスト・プリントを使って復習すること
		各コマにおける授業予定	基礎理論の計算、コンピュータシステムの計算、技術要素の計算について		
第11回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	マネジメント系とストラテジ系について理解し説明できる	特になし	授業範囲についてテキスト・プリントを使って復習すること
		各コマにおける授業予定	マネジメント系の計算、ストラテジ系の計算について		
第12回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	過去問題による小テストを実施し、知識の確認定着ができる(1)	特になし	試験結果を振り返り弱点や誤りを確認し復習すること
		各コマにおける授業予定	過去問題による小テスト		
第13回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	過去問題による小テストを実施し、知識の確認定着ができる(2)	特になし	試験結果を振り返り弱点や誤りを確認し復習すること
		各コマにおける授業予定	過去問題による小テスト		
第14回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	過去問題による小テストを実施し、知識の確認定着ができる(3)	特になし	試験結果を振り返り弱点や誤りを確認し復習すること
		各コマにおける授業予定	過去問題による小テスト		
第15回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	過去問題による小テストを実施し、知識の確認定着ができる(4)	特になし	試験結果を振り返り弱点や誤りを確認し復習すること
		各コマにおける授業予定	過去問題による小テスト		